

「環境教育」 ～持続可能な社会を目指して～

全教科での取り組み		【内容】 教育基本法第 2 条第 4 号「生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うこと。」という目的を達成するため、各教科で以下の取り組みを行っています。 【造本】 用紙の軽量化により、原材料のパルプ量の消費を抑え、省資源と二酸化炭素排出量の削減に取り組んでいます。また、用紙には古紙を配合した再生紙、印刷インキには環境に配慮した植物油インキを使用し、環境と健康に配慮しています。					
	国語・書写	社会・地図	算 数	理 科	保 健	生活【1・2年】	
3 年	<p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 自然や動植物、環境の保全に対する興味や知識を深める説明文教材 →「自然のかくし絵」上 p.37 →「道具を使う動物たち」上 p.136 ● 自然の美しさ、自然への親しみや畏敬を表現した文学的文章 →「春の子ども」上巻頭詩 →「俳句に親しもう」上 p.82 →「日本語のしらべ」上 p.26, 88, 下 p.34, 80 ● 自然や動植物を観察したり、環境の保全について調べたり考えたりしたことを表現する学習活動 →「調べて書こう、わたしのレポート」上 p.76 <p>【書写】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 硬筆教材の文言を「水を大切にする。」としました。 →p.32 	<ul style="list-style-type: none"> ● ほたる池コースのたんけん →3・4 上 p.10-11 ● 市内の自然豊かな場所を調べる →3・4 上 p.34-35 ● スーパーマーケットのリサイクルコーナー、レジぶくろカード →3・4 上 p.64-65 	<ul style="list-style-type: none"> ● 犬の散歩の時間→上 p.27 ● 図鑑で調べた動物の大きさ →上 p.35 ● アルミ缶を回収した個数→上 p.54 ● チューリップの球根の数→上 p.109 ● 犬の体重→下 p.30 ● ソウ、サイ、カバの体重→下 p.31 	<ul style="list-style-type: none"> ● 学習を通して、環境とのかかわりについて理解が図れるようにしました。→植物単元、動物単元全般 ● 環境を守るための取り組みを紹介しました。 ● 太陽光、太陽熱を利用した生活への活用例や、ソーラークッカーを紹介→p.90, 92 ● 磁石を使って缶を分別する機械を紹介→p.122 ● 観察・実験における環境への配慮を、「かんきょうマーク」を付けて明記しました。 ● 植物の観察の仕方や育て方など →p.23, 29, 34, 35, 37, 50 等 ● 乾電池の使い方や廃棄の方法 →p.106, 107 	<ul style="list-style-type: none"> ● 身近な題材をもとに、健康と環境について考えられるようにしました。 ● 健康な生活と環境 →p.2-14 ● 給食時における牛乳びんの使用 →p.2, 6 ● 室内の空気の汚れと換気の必要性 →p.10-11 ● 水道水の検査 →p.13 	<ul style="list-style-type: none"> ● 自然を大切にすることを養えるよう、諸感覚を駆使して身近な自然と関わる学習活動を充実しました。 ● 身近な虫や草花→上 p.38-41 ● 水や土→上 p.42-43 ● 秋の葉や実→上 p.66-69 ● 風→上 p.96-97 ● 繰り返し大切に使う、節電・節水を心がけるなど、持続可能な社会づくりの担い手を育むための資料を掲載しました。 ● べんりてちょう「大切に つかおう あとかたづけをしよう」→下 p.118-119 ● 生き物に親しみ、大切にすることを育成するため、身近な動植物の継続的な飼育・栽培活動を、繰り返し取り上げました。 ● 花の栽培 →「きれいに さいてね」上 p.23-33 ● 虫や小動物の飼育 →「いきもの なかよし」上 p.51-59 ● 野菜の栽培 →「大きく なあれ わたしの 野さい」 下 p.9-20 ● 生き物の継続飼育 →「生きもの なかよし 大作せん」 下 p.33-43 ● 飼育活動後の、生物の取り扱い方を通して、地域の自然環境や生態系に配慮する態度を身に付けられるようにしました。 ● 要注意外来生物であるアメリカザリガニの取り扱い→下 p.41 	
4 年	<p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 自然や動植物、環境の保全に対する興味や知識を深める説明文教材→「ヤドカリとイソギンチャク」上 p.33 ● 自然の美しさ、自然への親しみや畏敬を表現した文学的文章 →「水平線」上巻頭詩 →「よかったなあ」上 p.94 →「日本語のしらべ」上 p.24, 82, 下 p.40, 88 ● 自然や動植物を観察したり、環境の保全について調べたり考えたりしたことを表現する学習活動 →「わたしの考えたこと」上 p.110 <p>【書写】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 毛筆教材の文言を「美しい空」としました。 →p.45-48 	<ul style="list-style-type: none"> ● 水のふるさと→3・4 下 p.60-61 ● 大切な水をくり返し使うふう →3・4 下 p.68-69 ● 旭川の源流をたずねて →3・4 下 p.72-73 ● きれいな川をつなげるために →3・4 下 p.74-75 ● 再生可能なエネルギー →3・4 下 p.78 ● リサイクルマーク→3・4 下 p.83 ● ごみが生まれ変わる →3・4 下 p.90-91 ● ごみしよりがかかえる問題 →3・4 下 p.92-93 ● 下水のしよりと利用 →3・4 下 p.100-101 ● コウノトリを育てるまち →3・4 下 p.160-167 	<ul style="list-style-type: none"> ● 東京、シドニーの 1 年間の気温の変わり方→上 p.7 ● 那覇、高知の 1 年間の気温の変わり方→上 p.17 ● 親子のクジラの体長→上 p.52 ● ハムスターの匹数→上 p.52 ● 親子のキリンの身長→上 p.53 ● 親子のヒョウの体重→上 p.54 ● トキのひなの体重→上 p.115 ● ごみ収集袋の厚さ→下 p.30 ● 歯みがき時に使用する水の量 →下 p.61 ● ヤギの体重→下 p.77 ● 地面の温度と気温の変わり方 →下 p.110 	<ul style="list-style-type: none"> ● 学習を通して、環境とのかかわりについて理解が図れるようにしました。 ★ 水が自然のなかで循環していることをとらえること→p.132 ● 生き物の季節による変化と生命サイクルをとらえること →p.164-165 ● 環境を守るための取り組みを紹介しました。 ● 光電池の利用→p.49 ● 観察・実験における環境への配慮を、「かんきょうマーク」を付けて明記しました。 ● 植物の観察の仕方や育て方など →p.10-12, 25, 56, 84 等 ● 洗剤の量を少なくして使用すること→p.179 			

「環境教育」 ～持続可能な社会を目指して～

	国語・書写	社会・地図	算 数	理 科	保 健	家 庭
5 年	<p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 自然や動植物、環境の保全に対する興味や知識を深める説明文教材 →「動物の体と気候」p.31 →「森林のおくりもの」p.250 ● 自然の美しさ、自然への親しみや畏敬を表現した文学的文章 →「大造じいさんとがん」p.219 →「日本語のしらべ」p.24, 84, 140, 184 ● 自然や動植物を観察したり、環境の保全について調べたり考えたりしたことを表現する学習活動 →「資料を生かして考えたことを書こう」p.98 <p>【書写】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 生活に広げる教材の題材を米農家の方へのインタビューとお礼の手紙を書く活動としました。→p.28-29 	<ul style="list-style-type: none"> ● 人と環境にやさしい自動車づくり →5 下 p.22-23 ● モーダルシフト→5 下 p.29 ● 持続可能な社会をめざして →5 下 p.50-51 ● 小笠原の自然を守るための取り組み→5 下 p.101 ● わたしたちの生活と森林 →5 下 p.102-113 ● 環境を守るわたしたち →5 下 p.114-123 ● 公害をこえて→5 下 p.124-127 	<ul style="list-style-type: none"> ● 子犬の体重→上 p.59 ● 牧場の馬の体重→上 p.61 ● 親子の犬の体重→上 p.96 ● 燃えないごみの重さ→下 p.9 ● 牛が食べるえさの量→下 p.9 ● うさぎ小屋のこみぐあい →下 p.11, 18 ● 自動車の燃費→下 p.15, 16 ● 葉の面積→下 p.49 ● ねこの体重→下 p.62 ● 卵からかえった海ガメの数の割合 →下 p.65 ● カーネーションを育てている面積の割合→下 p.65 ● 森林の減少率→下 p.74 ● ごみの減量と二酸化炭素の量 →下 p.112-113 	<ul style="list-style-type: none"> ● 学習を通して、環境とのかかわりについて理解が図れるようにしました。 ● 生命の連続性をとらえる。 「魚のたんじょう」→p.36-48 「花から実へ」→p.52-60 「人のたんじょう」→p.114-122 「学びをつなごう」→p.124-125 ● 環境を守るための取り組みを紹介しました。 ● 野生のメダカの数減少と、環境保全の取り組みを紹介→p.48 ★ 生き物が住みやすいように改修した川の紹介→p.87 ● 観察・実験における環境への配慮を、「かんきょうマーク」を付けて明記しました。 ● 植物の観察の仕方や育て方など→p.32, 42 ● ごみや薬品の処理の方法→p.161 	<ul style="list-style-type: none"> ● 身近な題材をもとに、健康と環境について考えられるようにしました。 ● 自然体験活動への参加→p.3, 47 ● 過剰な冷房と健康への弊害→p.31 ● 給食時における牛乳びんの使用→p.34 ● 路上禁煙地区 →p.40 ● 病院の敷地内禁煙 →p.40 	<ul style="list-style-type: none"> ● 全題材を通して環境教育の視点を盛り込み、継続的に環境教育を行えるようにしました。 ● 持続可能な社会をめざして →巻末の折り込み ● 環境マークの設定 →p.13, 14, 30 など全 11 箇所 ● ごみを減らす工夫→p.50 ● エアコン(冷房)の使い方と工夫 →p.75 ● 消費者にできること→p.97 ● 調理するときにできる工夫→p.99 ● いろいろな暖房器具と特徴 →p.106 等
6 年	<p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 自然や動植物、環境の保全に対する興味や知識を深める説明文教材 →「イースター島にはなぜ森林がないのか」p.33 →「未来に生かす自然のエネルギー」p.236 ● 自然の美しさ、自然への親しみや畏敬を表現した文学的文章 →「いのち」巻頭詩 →「海のいのち」p.103 →「日本語のしらべ」p.26, 78, 126, 174 ● 自然や動植物を観察したり、環境の保全について調べたり考えたりしたことを表現する学習活動 →「資料を生かして呼びかけよう」p.90 <p>【書写】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 硬筆教材の文言を「自然保護活動」としました。 →p.10 	<ul style="list-style-type: none"> ● コンビナートの工場群から出る煙 →6 上 p.149 ● 水俣病をめぐる裁判 →6 上 p.149 ● 環境問題の解決に向けて →6 下 p.98-99 	<ul style="list-style-type: none"> ● 線対称な形をしたチョウ→p.6 ● グリーンマーク→p.19 ● ペットを飼っている人の数→p.71 ● バンショウカジキの泳ぐ速さ→p.113 ● ツバメ、カモメの進む道のり→p.113 ● 台風の進む時間→p.114 ● チーターの走る速さ→p.118 ● マグロの泳ぐ速さ→p.118 ● 小屋のにわとりが産んだ卵の重さ →p.166 ● 新幹線の進化とエコ性能 →p.188-189 ● 自動車の燃費→p.196, 235 ● 馬の走る速さ→p.196 	<ul style="list-style-type: none"> ● 第 6 学年の理科の学習全体を通して、環境について総合的にとらえ、自分たちの問題として考えさせるようにしました。 ● 地球環境について考える単元を設置 →「地球と私たちの暮らし」p.4-11 →「地球に生きる」p.186-193 ● 生き物と環境のかかわり→p.77 ● 環境保全にかかわる資料や読み物を掲載しました。 ● 化石燃料→p.24 ★ 食物連鎖と外来種→p.71 ● 酸性雨→p.156, 163 ● 電気の効率的な使用→p.175, 179, 181 ● 地球温暖化→p.189 ● 植物の観察の仕方や育て方などにおける環境への配慮を、「かんきょうマーク」を付けて明記しました。 →p.50, 59, 69 		